

29-15 教育研究評議会議事概要

日時 平成30年3月20日(火) 9:45~12:40
場所 事務局棟2階会議室
出席者 駒田学長
山本, 鶴岡, 尾西, 加納, 尾藤, 富樫, 野崎, 橋本, 西村, 松田, 吉本, 新保,
安食, 樹神, 鶴原, 山口, 緒方, 清水, 伊藤(智), 梅川, 神原, 三宅, 井口
欠席者 堀, 伊藤(正), 片山
陪席者 服部監事, 山中監事

◎ 前回議事概要の確認

学長から事前に照会した29-14教育研究評議会議事概要(案)について、資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり、了承された。

I 審議事項

1. 平成30年度年度計画(案)について

尾西理事から、「資料：審-1, 参考資料1・2」に基づき、平成30年度年度計画(案)について、平成30年度年度計画の重点事項を中心に説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後、軽微な語句の修正等については、学長一任とする旨の発言があり、了承された。

2. 平成30年度以降の授業料免除等について

野崎副学長から、「資料：審-2」に基づき、平成30年度以降の授業料免除等について、各所掌委員会等での議論を踏まえた「三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度に関する規程」、「三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度の取扱いについて」の廃止及び「三重大学授業料等免除及び徴収猶予取扱規程」の改正についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 「三重大学地域拠点サテライト規程」及び各地域サテライト規程の改正について

学術情報部長から、「資料：審-3」に基づき、地域拠点サテライトに求める目的と規程上の内容に齟齬が生じていること及び、伊勢志摩サテライトに新たに「海女研究センター」を設置すること等に伴う「三重大学地域拠点サテライト規程」及び「伊賀サテライト規程」、「東紀州サテライト規程」「伊勢志摩サテライト規程」の一部改正についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

◇主な意見

○大学の教育力、研究力の強化が必要条件であるとの説明であるが、第2条の目的には「図りつつ」という並列的であるがこれは必要条件であるということでのよいのか。

→活動としてはそれを図ることが必要条件である。

○学舎と呼ぶ場合と活動拠点と呼ぶ場合にはどのような違いがあるのか。

→学舎、センター等の呼称を総称して活動拠点と呼ぶということである。

4. 国立大学法人三重大学産学官連携における秘密情報管理ポリシー・規程(案)について

橋本副学長から、規程制定についての趣旨説明があり、次いで研究推進課長から「資料：審-4」に基づき、「国立大学法人三重大学産学官連携における秘密情報管理ポリシー(案)」についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、制定については平成30年4月1日とし、周知期間を置き施行については10月1日からとする旨の付言があった。

5. 三重大学地域イノベーション推進機構地域圏防災・減災研究センター規程の一部改正について

学術情報部長から、「資料：審－5」に基づき、地域イノベーション推進機構地域圏防災・減災研究センターに常勤教員が配置されたことに伴う「三重大学地域イノベーション推進機構地域圏防災・減災研究センター規程」の一部改正についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6. 三重大学における日本学術振興会特別研究員に関する規程（案）について

学術情報部長から、「資料：審－6」に基づき、日本学術振興会特別研究員の受入について本学における位置付け等を明確するための三重大学における日本学術振興会特別研究員に関する規程（案）についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7. 三重大学における大学教員個人評価に関する規程の一部改正について

尾西理事から、「資料：7-2」に基づき、大学教員個人評価制度の充実に向けた「三重大学の特色を反映した評価基準の策定」、「改善を促す必要のある者の取扱い」、「大学教員個人評価制度の充実に向けた課題（評価対象期間に関する考え方・副学長の取扱い・定年退職者の取扱い・所属部局の判断により評価の対象外とした場合の取扱い）」についての検討結果報告があり、次いで「資料：7-2」に基づき、検討結果を踏まえた「三重大学における大学教員個人評価に関する規程」の一部改正についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

◇主な意見等

○良い評価にも悪い評価にも属さない大多数の者についての異議申立はどのような形で求めればよいのか。

→積極的に異議申し立てを行いたいということが大多数の意見であるのであれば今後検討をする必要もあると考えられる。

○教養教育機構ではどちらにも属さない者には機構長名で通知しており、異議申立は学長にはできないため機構長に連絡することとする部局内での運用をしている。

○任期の評価をする際に教員評価との食い違いがあると問題であると考えられるため教員評価を任期の評価に利用することはできないか。

→原則は行わないと考えている（人事の処遇には反映させないということが原則であるため）が元データをどう活用していくかは部局の判断であると考えている。

○退職者の取り扱い（退職後に作業等が発生するのか）についてはどうなっているのか。

→退職の2年前の実績を退職年度に評価することとなるため退職後に実績の入力等の作業があるものではない。

○地域貢献への審議会委員等の実績を上手く取り上げていただきたい。

8. 教養教育機構の再編に伴う諸規程等の改正について

尾藤理事から、「資料：審－8」に基づき、教養教育機構の再編に伴う「三重大学国際戦略本部規程」及び「国立大学法人三重大学に勤務する職員の勤務時間、休暇等に関する委任内規」並びに「三重大学自然災害対策連絡会議要項」の改正についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9. 三重大学共同学位プログラム運用検討専門委員会規程の制定について

学術情報部長から、「資料：審－9」に基づき、天津師範大学のコンセクティブディグリープログラム（接続学位制度）にかかる運営検討を行っている共同学位運営検討WGを、専門委員会に格上げし、他学部においても共同学位プログラムを今後積極的に進めていくための「三重大学共同学位プログラム運用検討専門委員会規程」の制定についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

10. 三重大学の講座等及び学科目に関する規程の改正について

尾藤理事から、「資料：審-10」に基づき、生物資源学部共生環境学科のコース再編が行われることに伴う「三重大学の講座等及び学科目に関する規程の改正」についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

11. 人事労務に関する規程等の改正について

尾藤理事から、「資料：審-11」に基づき、平成29年人事院勧告により改正された国家公務員の給与制度を参考に国家公務員に準じた、非常勤職員にかかる関連規程等を改正するほか、法律の施行・改正、運用の実態等に応じた人事労務に関する規程等11件についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

12. 三重大学地域創生戦略企画室の設置について

学長から、「資料：審-12-1」に基づき、三重大学地域創生戦略企画室の設置について学長の下に2つの機能（プロジェクト企画部門・プロジェクト推進部門）を持ち、地域戦略センタ

の機能を移行した体制とし、各学部等との関わりは共同研究等の創出・支援を行うものである旨の説明があり、次いで尾藤理事から「資料：審-12-2」に基づき「三重大学地域創生戦略企画室設置要項（案）」についての説明及び「審-12参考資料」に基づき、地域創生推進チーム（新設）（案）についての説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

◇主な意見等

○地域創生プロジェクトとは第2条では抽象的に取れるが、第3条の業務に落とし込まれていると具体的なプロジェクトと捉えられるがどういうイメージなのか、今、取り組んでいること以上のことを始めようとしているのか。

→現在の取り組みをバージョンアップしようとしているイメージであるが、新たなプロジェクトにも対応できる形も考えておかなければいけないと考えている。

○修士、博士の大学院をどう絡ませていくかの検討についてお願いしたい。

○要項の5条の4地域創生戦略企画室の兼務教員についての位置づけ、担う業務等を明確（どういふ人を推薦すればよいかの判断ができない）にしていきたい。

→兼務教員を推薦してもらう時には基本的にどのようなことをするのが決まった時点で適正な方の推薦を願うものであると考えている。

○地域創生戦略企画室、サテライト、各部局等がどのように関わっていくか等について今後、各部局等の意見を吸い上げるための議論をする場の設定が必要である。

○サテライト運営会議と地域創生戦略企画室での会議（様々な会議体を設置すると考えられる）の棲み分けについて検討をしていただきたい。

13. その他

なし

II. 役員会報告

1. 第32～33回役員会について

企画総務部総務課長から、平成29年度「資料：役-1、参考資料1～2」に基づき、報告があった。

III. その他報告事項

1. 平成30年度学内予算配分(案)について

財務部長から、「資料：報-1-1、1-2」に基づき、平成30年度国立大学法人運営費交付金等機能強化経費「機能強化促進分」等予定額算定の考え方、情報インフラ整備・情報セキュリティ対策経費、目的積立金を活用した先端設備の充実等、教育環境整備等についての説明があ

り、次いで平成30年度収入予算・支出予算についての説明があった。

2. 情報インフラ整備・情報セキュリティ対策経費について

加納理事から、「資料：報-2-1～2-3」に基づき、キャンパスネットワーク整備（老朽化対策・高速高機能化）、情報セキュリティ対策（高セキュリティ化）、事務用ネットワーク高度化（高速高機能化・高セキュリティ化）に係る経費、費用負担についての説明があった。

◇主な意見

○一律に学部等から費用の案分を必要とする場合には、事前に議論する場を設けていただきたい。

3. 学長補佐体制の変更について

学長から、「資料：報-3」に基づき、平成30年4月1日からの学長補佐体制の変更についての報告があった。

4. COC+に係る報告

富樫副学長から、「資料：報-4」に基づき、平成29年度第8回地域創発部門会議、平成29年度第2回教育プログラム開発委員会議、平成29年度第3回高等教育コンソーシアムみえ企画運営委員会議における事項等についての説明があったほか、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）中間評価結果についての報告があった。

5. 平成29年度三重大学と海外諸大学との学術協力・交流に関する協定締結について

学術情報部長から、「資料：報-5」に基づき、平成29年度三重大学と海外諸大学との学術協力・交流に関する協定の締結についての報告があった。

6. 放射線取扱事業所における緊急事態発生時の連絡体制について

鶴岡理事から、「資料：報-6-1～6-4、参考資料」に基づき、危険時の情報提供について及び放射線取扱事業所における緊急事態発生時の連絡体制についての説明があった。

7. 平成29年度三重地域留学生交流推進会議運営委員会の報告について

学術情報部長から、「資料：報-7」に基づき、平成29年度三重地域留学生交流推進会議運営委員会において議論された留学生の就職に関するアンケート調査実施について及び学生向けの合同就活セミナー・企業説明会等実施についての報告があった。

8. 平成30年度個別学力検査（後期日程）の受験状況等について

山本理事から、「資料：報-8」に基づき、平成30年度個別学力検査（後期日程）の受験状況等についての報告があった。

9. 仮処分命令申立事件に対する本学の対応について【報告事項終了後、関係者のみに報告】

尾藤理事から、仮処分命令申立事件に対する現在の状況報告があった。

10. その他

(1) 三重大学生コミュニティ誌【ミウ】について

野崎副学長から、席上配付資料「三重大学生コミュニティ誌【ミウ】16号」の紹介があり、各学部長等のインタビューへの協力に対する謝辞があった。

(2) 未成年飲酒の防止について

野崎副学長から、席上配付資料により、学生のデザインによるワッペンを今年から普及させていく旨の報告があった。

(3) 三重大学シンポジウムの開催について

尾西理事から、席上配付資料により、三重大学シンポジウム「日本の囲碁界の過去・現

在・未来」を平成30年3月24日（土）13:00～総合研究棟Ⅱメディアホールにおいて開催する旨の報告があった。

◎ 退任委員等の挨拶

以 上